

『非文字資料研究』への寄稿について

人類文化の研究は、人間それ自身と人間が織り成す社会を研究することを目的とするが、その研究は文字で表現された資料を主な対象として行われてきた。しかし、人間の活動とその結果生み出されるものは、文字で記録されたものに止まらない。絵画・写真・映画・建築・民具・音声などの形で記録されたり、地形や景観あるいは人間の身体それ自身に刻み込まれたりもする。さらに、匂い・しぐさ・味覚・感触など「記録化」することが難しいものも、人類文化を構成する大事な要素である。

非文字資料研究センターは、そのような文字以外の記録及び文字では表現されにくい人間の諸活動を「非文字資料」として体系化し、それを研究する新しい方法を開発し、より包括的な人間と文化の理解にいたることを目指している。21世紀COEプログラム「人類文化研究のための非文字資料の体系化」（2003－2007年度）以来、わたしどもは、その目的を達成するために〈図像〉〈身体技法〉〈環境・景観〉のなかから研究課題を絞り込み、共同研究を展開してきた。この共同研究は、歴史学・民俗学はもとより、文化人類学、比較文化論、美術史、建築史、災害史、情報科学などを専門とする内外の研究者によって支えられてきた。

このように多様な学問的広がりをもつ非文字資料は、世界各国の地域文化の諸相を具体的かつ可視的に示す絶好の資料であるとともに、資料自体が多層的な時代・地域において蓄積されてきた背景をもっているため、研究方法としても比較歴史的な視点を求めるものであり、ひいては、人類文化研究の総合的・学際的な発展の可能性を有している。

しかし、研究資料の分析指標の設定、意味の解説という困難な作業には、研究概念と成果の普遍性が求められる。また世界共通の標準的・普遍的な研究資料の資料化・体系化を行うには、世界各地の関連学問分野の研究者による相互検証が不可欠である。本センターの研究活動においても、関係研究者との共同作業を必要としている。

『非文字資料研究』は、世界の各地域において活躍されている非文字資料研究者からの寄稿を歓迎し、本誌が多分野にわたる研究者相互の学問的遭遇の場として発展するとともに、人類文化の豊かな研究に寄与することを期待する。

寄稿をご希望の方は、当センターのホームページをご覧ください、執筆要項等の詳細をご確認ください。

エントリー募集期間：前期 1月～3月 後期 7月～9月

原稿締め切り：前期 3月末 後期 9月末

※原稿ご提出後、査読があります。

エントリー用紙：当センターのホームページよりダウンロードしてください。

執筆要項：当センターのホームページよりご確認ください。

表記・書式細目：当センターのホームページよりご確認ください。

エントリーシートの提出・お問い合わせ先：非文字資料研究センター

E-mail: himoji-info@kanagawa-u.ac.jp

ホームページ：<http://himoji.kanagawa-u.ac.jp/>

神奈川大学日本常民文化研究所 2020年度の刊行物



歴史と民俗 37
[特集 交差する日本農村]
 神奈川大学日本常民文化研究所編
 平凡社発行
 ● 2021年3月発行
 今号は新しい試みとして大小2つの特集を組んだ。大特集「交差する日本農村」は第23回常民文化研究講座での報告を中心とした8本の論考で構成、小特集「新考・再考・再再考」は4本の論考を掲載。そのほか一般論考を3本掲載。



ブラジル日本人入植地の常民文化 民俗歴史編・建築編
 神奈川大学日本常民文化研究所編集・発行
 ● 2021年3月発行
 本書は日本学術振興会科学研究費15H05172 基盤研究(B)「ブラジル日本人入植地の歴史民俗学的研究」(代表：佐野賢治 期間 2015年04月1日～2019年3月31日)、引き続き常民研共同研究「同」(2019年4月1日～2021年3月31日)の成果報告書である。民俗歴史編(論考8本、資料編2本)・建築編(論考と資料編)の2分冊。

史民俗学的研究」(代表：佐野賢治 期間 2015年04月1日～2019年3月31日)、引き続き常民研共同研究「同」(2019年4月1日～2021年3月31日)の成果報告書である。民俗歴史編(論考8本、資料編2本)・建築編(論考と資料編)の2分冊。



熊野水軍小山家文書の総合的研究 国際常民文化研究機構 共同研究 [奨励] 調査報告書第29集 [CD付]
 神奈川大学日本常民文化研究所・神奈川大学国際常民文化研究機構編集・発行
 ● 2021年3月発行
 本書は、新たに原本が確認された久木小山家文書の調査・研究を中心としつつ、小山氏をモデルケースとした熊野水軍の存在形態と動態、さらには紀伊水道の歴史的位置の解明を目指した共同研究の報告書。論考編として7本の論文、資料編として1. 紀州小山家文書・熊野水軍関係文書、2. 考古資料、で構成される。



民具の機能分析に関する基礎的研究 国際常民文化研究叢書第14巻 [CD付]
 神奈川大学日本常民文化研究所・神奈川大学国際常民文化研究機構編集・発行
 ● 2021年3月発行
 本書は「民具」すなわち伝統的な暮らしの必要から生み出され、世代を超えて使い続けられてきたモノについて、その多様なあり方を、その機能に注目して分類する方法の開拓を目的とした基礎的研究の報告書。資料編と論文編(10本)からなる。



民具マンスリー 第53巻 第1号～第12号
 神奈川大学日本常民文化研究所編集・発行
 ● 2020年4月～2021年3月(毎月10日発行)

1968年に創刊され2020年度には通巻636号を数えた。



年報 2019
 神奈川大学日本常民文化研究所編集・発行
 ● 2021年3月発行
 日本常民文化研究所と国際常民文化研究機構の2019年度活動報告をまとめたもの。巻頭カラーページは各共同研究に関わる資料、調査状況、展示や収蔵資料の写真を掲載している。本文は第1部研究活動報告、第2部成果発信、第3部活動記録から構成される。



古文書を学ぶ—市川海老蔵の証文から—
 神奈川大学入門テキストシリーズ 歴史民俗資料入門1
 神奈川大学編
 神奈川大学日本常民文化研究所監修
 関口博巨著

● 2021年2月発行
 古文書、とくに近世文書の入門書。歌舞伎役者の市川海老蔵にかかわる1通の古文書を読み解きながら、江戸時代について、歴史の調査について、そして古文書そのものについて考えていく。そのなかで古文書の定義、読み方、取り扱い方なども自ずとわかってくる古文書学習の入り口の書。

入手方法
 「歴史と民俗」については平凡社へお問い合わせ下さい。
 「古文書を学ぶ」については神奈川大学広報事業課へお問い合わせください。
 そのほかの刊行物については、神奈川大学日本常民文化研究所までお問い合わせください。
 TEL: 045-481-5661 (代) 内線 4358 FAX: 045-413-4151



2021年度 センター研究員・研究協力者

研究員

名 前	所属部局	職 名	研究班
小熊 誠 (センター長)	歴史民俗資料学研究科	教授	1・5
熊谷 謙介 (運営委員・副センター長 (編集担当))	外国語学研究科欧米言語文化専攻	教授	3
孫 安石 (運営委員・主任研究員 (国際交流担当))	外国語学研究科中国言語文化専攻	教授	4
後田多 敦 (運営委員・事務局長 (研究事務総括・編集担当))	歴史民俗資料学研究科	教授	5
大川 啓 (運営委員 (研究会担当))	歴史民俗資料学研究科	准教授	7
中林 広一 (運営委員 (編集担当))	国際日本学部国際文化交流学科	准教授	2
内田 青蔵	工学研究科建築学専攻	教授	4
大串 潤児	信州大学人文学部	教授	7
大里 浩秋	神奈川大学	名誉教授	4
角山 朋子	国際日本学部国際文化交流学科	准教授	3
加治 順人	宗教法人沖縄護国神社	宮司	5
菊池 敏夫	非文字資料研究センター	客員研究員	4
木下 宏揚	工学研究科工学専攻電気電子情報工学領域	教授	6
小松原 由理	上智大学文学部	准教授	3
坂井 久能	国際日本学部歴史民俗学科	特任教授	5
佐野 賢治	神奈川大学	名誉教授	6
ジョン・ボチャラリ	東京大学	名誉教授	1
菅 浩二	國學院大學神道文化学部	教授	5
須崎 文代	工学部建築学科	特別助教	4
鈴木 陽一	神奈川大学	名誉教授	1・2
ステファン・ブッヘンベルグ	外国語学研究科欧米言語文化専攻	教授	3
角南 聡一郎	歴史民俗資料学研究科	准教授	5
津田 良樹	非文字資料研究センター	客員研究員	5
中島 三千男	神奈川大学	名誉教授	5
能登 正人	工学研究科工学専攻電気電子情報工学領域	教授	6
彭 国躍	外国語学研究科中国言語文化専攻	教授	4
前田 孝和	株式会社神社新報社	相談役	5
松浦 智子	外国語学研究科中国言語文化専攻	准教授	2
丸山 泰明	歴史民俗資料学研究科	准教授	5
宮田 純子	芝浦工業大学工学部	准教授	6
村井 寛志	外国語学研究科中国言語文化専攻	教授	4
森住 哲也	工学部電気電子情報工学科	特別助教	6
森山 優	静岡県立大学国際関係学部大学院	教授	7
安田 常雄	非文字資料研究センター	客員研究員	7
山本 志乃	歴史民俗資料学研究科	教授	5

研究協力者

名 前	所属部局	職 名	研究班
新垣 夢乃	跡見学園女子大学観光コミュニティ学部	助教	7
稲宮 康人	写真家	—	5
王 京	北京大学外国語学院	教授	2
大木 康	東京大学東洋文化研究所	教授	2
加藤 里織	非文字資料研究センター	研究協力者	5
何 彬 (カヒン)	東京都立大学人文社会学部	教授	1
吉川 良和	非文字資料研究センター	研究協力者	2
君 康道	東京大学大学院総合文化研究科	講師	1
小松 大介	沼津市歴史民俗資料館	臨時嘱託職員	6
小山 亮	公益財団法人広島平和文化センター	研究員	7
鈴木 一史	埼玉県立歴史と民俗の博物館	学芸員	7
田島 奈都子	青梅市立美術館	主査 学芸員	4
田中 里奈	明治大学国際日本学部	助教	3
張 韜 (チョウトウ)	非文字資料研究センター	研究協力者	2
富井 正憲	株式会社金星総合建築士事務所	理事	4
富澤 達三	松戸市立博物館	学芸員	7
原田 広	非文字資料研究センター	研究協力者	7
松本 和樹	非文字資料研究センター	研究協力者	7
松山 紘章	歴史民俗資料学研究科	博士後期課程	5
巖 明	上海師範大学人文学院	教授	2
李 利 (リリ)	非文字資料研究センター	研究協力者	1
渡邊 奈津子	公益財団法人大学基準協会	調査員	5

研究班：1. 『マルチ言語版絵巻物による日本常民生活絵引』の編纂共同研究
 2. 中国近世・近代における生活・風俗の研究
 3. 〈メディア〉と〈身体〉から見る20世紀ヨーロッパのポピュラー・カルチャー
 4. 東アジア開港場(租界・居留地)における都市の発展と建築調査

5. 「帝国日本」境界の祭祀再編と海外神社
 6. 非文字資料の流通過程における諸問題を解決するための機械学習やブロックチェーンなどを応用した基盤技術に関する研究
 7. 戦時下日本の国策紙芝居研究